

スポーツ史学会第29回大会 プログラム

*受付は11:30より

12月5日(土)6日(日)

5日(土)	氏名	タイトル	座長
12:00~12:25	坂中 勇亮 (中央区体育協会)	スポーツ少年団の変遷に関する一考察—東京都中央区に着目して—	松尾 順一 (東洋大学)
12:25~12:50	松下 大樹 (早稲田大学大学院)	健康の殿堂 —19世紀後半のアメリカにおけるYMCAと「筋骨たくましいキリスト教」—	阿部 生雄 (元筑波大学)
12:50~13:15	野田 章子 (立命館大学大学院)	学校におけるフォークダンスの変遷—学習指導要領を手がかりとして—	大家 千枝子 (高崎健康福祉大学)
13:15~13:40	富田 幸祐 (一橋大学大学院)	第1回アジア競技大会への日本選手団参加に関する一考察	木下 秀明 (元日本大学)
13:40~14:05	中村 哲也 (高知大学)	1920—30年代の大学運動部における競技水準の上昇と体罰の発生 —東京六大学野球を中心に—	田代 正之 (太田市立旭中学校)
14:05~14:30	松尾 順一 (東洋大学)	バンベルクにおけるテレジエンVolksfest(1833~1841)について	山本 徳郎 (元奈良女子大学)

休憩

14:45~15:45	特別講演 高橋 敏 (国立歴史民俗博物館名誉教授)	「上州の在村剣術と武芸ネットワーク」	
-------------	---------------------------------	--------------------	--

休憩

16:00~18:00	シンポジウム	「スポーツ史・体育史研究における地方・地域～何を語るのか、その課題と展望～」 シンポジスト 板橋 春夫(新潟県立歴史博物館) 大久保 英哲(金沢星陵大学) 竹谷 和之(神戸市外国語大学) 司会 福地 豊樹(群馬大学)	
-------------	--------	--	--

18:15~19:45	情報交換会	場所: キャンパス内 食堂	
-------------	-------	---------------	--

*受付は8:30より

6日(日)	氏名	タイトル	座長
9:00~9:25	松本 彰之 (日本体育大学大学院)	花祭りに関する史的一考察—東京花祭りの発祥に着目して—	井上 邦子 (奈良教育大学)
9:25~9:50	中山 拓也 (奈良教育大学大学院)	「権力受容」の形成—1990年代の運動部活動に着目して—	大沼 義彦 (日本女子大学)
9:50~10:15	和所 泰史 (中京大学体育学研究所)	戦後日本のオリンピック・ムーブメント復帰問題におけるJohn Jewett Garland の役割—マッカーサー記念館資料の検討を中心に—	池田 恵子 (北海道大学)
10:15~10:40	星野 映 (早稲田大学大学院)	第二次世界大戦後のフランス柔道界の再編 —1956年の新フランス柔道連盟成立まで—	小野 勝敏 (元岐阜経済大学)

休憩

10:55~11:20	玉置 通夫 (立命館大学非常勤講師)	戦後復興とスポーツ—昭和20年9月のラグビー試合—	松浪 稔 (東海大学)
11:20~11:45	木村 華織 (東海学園大学)	戦前の東京YMCAにおける水泳関連事業が水連の女子水泳普及に与えた影響	大熊 廣明 (元筑波大学)
11:45~12:10	鷗木 千加子 (甲南大学)	バドミントンにおける国際統括の形成—BAの役割とIBF設立の過程—	秋元 忍 (神戸大学)

昼食(休憩)

13:10~13:35	菅井 京子 (びわこ成蹊スポーツ大学)	『ドイツ体操』(Deutsche Gymnastik)における動きのゲシュタルトウング (Bewegungsgestaltung)について—O.グルーペの「教育的視点における動きと 動きのゲシュタルトウング」を手掛かりにして—	松本 芳明 (大阪学院大学)
13:35~14:00	新名 佐知子 (秩父宮記念スポーツ博物館)	秩父宮記念スポーツ博物館の設立経緯と存続	中房 敏朗 (大阪体育大学)
14:00~14:25	松井 良明 (奈良工業高等専門学校)	19世紀英国における新ゲーム「バドミントン」の普及について —1874年の動向を中心として—	鷗木 千加子 (甲南大学)
14:25~14:50	松場 大資 (山口大学)	日本近代における武士道とスポーツ規範に関する研究 —新渡戸稲造著『Bushido:the Soul of Japan』を中心に—	坂上 康博 (一橋大学)
15:00~15:50	総会		